

カトゥビッグ農業総合開発計画【フィリピン】

施策所管局課 国別開発協力第一課

評価年月日 平成 23 年 3 月

1. 案件概要	
(1) 供与国名	フィリピン
(2) 案件名	カトゥビッグ農業総合開発計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日, 供与条件などを含む	<p>北サマール州カトゥビッグ・バレーで, 灌漑・排水路, 上水道, 国道・州道等の整備および営農指導を行い, 農業生産基盤の安定と農民の収入増大を図るとともに, 保健・衛生環境の改善を図るもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土木工事</li> <li>・ コンサルティングサービス</li> </ul> <p>ア 閣議決定日:平成 13 年3月 30 日 イ 供与限度額:52.10 億円 ウ 金利:2.20%/0.75% エ 償還(据置)期間:30(10)年/40(10)年 オ 調達条件:一般アンタイト/二国間タイト</p>
2. 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会的ニーズの現状</p> <p>北サマール州は, フィリピンにおいて, 経済・社会開発の最も遅れた地域の一つであり, 一人当たりの所得水準が全国平均の5割未満となっている。同州は, 農業が主な収入源であるが, コメの生産性が低く, また, 排水状況が悪いため, 住民が住血吸虫に罹病するなど, 保健衛生状態の悪さも開発を妨げている。</p> <p>フィリピン政府の中期国家開発計画においても, 貧困削減や農業振興が優先政策として取り上げられており, 農地開発の促進, 農産物増産と農産物の適正な価格維持が目標に掲げられている。特に, 農地開発は農業セクターの第1目標に掲</p>

	<p>げられており、その手段として灌漑施設の充実がうたわれていることから、社会的ニーズは引き続き大きい。</p> <p>イ 事業遅延に関する経緯・現状 記録的な豪雨、調達手続き、及びフィリピン政府の予算手当等に伴う遅延が発生したため、実施スケジュールの延長を行い、現在事業は順調に進捗している。</p>
<p>(2) 今後の対応方針</p>	<p>本件に関する社会的ニーズは引き続き大きく、事業遅延の要員は解消され、また、事業完成後は当初の見込み通りの効果が予測されることから、引き続き支援を継続していく。</p>
<p>3. 政策評価を行う過程において使用した資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交換公文</li> <li>・外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (<a href="http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/index/anzen/zyoukyou.html">http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/index/anzen/zyoukyou.html</a>)</li> <li>・国際協力機構の案件検索(<a href="http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php">http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php</a>)</li> <li>・国際協力機構のプレスリリース(<a href="http://www.jica.go.jp/press/index.html">http://www.jica.go.jp/press/index.html</a>)</li> <li>・国際協力機構の事業事前評価表 (<a href="http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html">http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html</a>)</li> <li>・その他国際協力機構から提出された資料</li> </ul>